



外国出張報告書

平成 27 年 12 月 25 日

1. 出張国名 タイ
2. 出張月 平成 27 年 11 月
3. 出張目的 トウガラシ病害虫総合防除（IPM）研究推進のための研究打合せ及び圃場試験：B

4. 成果の概要

トウガラシのウイルス病を媒介する微小害虫の防除技術を開発するために、土着天敵を定着・増殖させるコンパニオン植物候補を選定することを目指し、これまでの FS および昨年度の成果を踏まえて、カンチャナブリ農業研究開発センターで圃場試験を行っている。今回の出張では、本年度乾季作の定植作業および今後の調査計画の打合せを行った。これまで同様、トウガラシおよび 3 種類のコンパニオン植物（マリーゴールド、ホーリーバジル、オクラ）の区を設定した。また、定植時粒剤の効果が薄れる 1 ヶ月後を目処に天敵に影響の少ない殺虫剤を 2 回程度散布し、その後 2 週間おきに調査を行うこととした。